

アイリックコーポレーション

スマートコントラクト・イニシアティブに出資

保険金請求・給付の自動化を目指す

アイリックコーポレーションは5月27日、(株)スマートコントラクト・イニシアティブ(東京)都千代田区、三村寛代表取締役社長、以下、SCII)に出資したと発表しました。

SCIIは、民間保険の加入状況を一元管理し、かつ医療機関での受診歴をシステム連携することで保険金・給付金の自動支払いプラットフォームの構築を目指しており、デジタル技術を活用した金融取引をわかりやすく単にするサービスを提供している。

アイリックコーポレ

ーションによるSCIIへの出資は、将来的に大きく成長すると予想される保険契約やパーソナルヘルスレコード(PHR)等の個人情報ポータビリティに関する分野への投資となる。

SCIIは、加入状況の一元管理や医療機関とのデータ連携を含めた保険の管理から支払

いまでの全体管理を目指している。そこにアイリックコーポレーションが持つ、保険ビジネスへの理解と業界のDX化に貢献するシステム開発の実績から得たノウハウを提供し、当該事業への貢献を行う。

2020年にアイリックコーポレーションが公表した「生命保険

給付金支払いプラットフォーム」は、保険会社各社が個別に行っている支払い関連業務において、AIOCRをはじめとした共通スキームの導入による効率化を目指している。SCIIとのスマートコントラクトの仕組みが実現すれば、請求から給付までの流れの中で、顧客・医療機関・

保険会社間のやりとりすべてを、顧客がボタン一つ押すだけでペーパーレスで完全自動化ができるようになる。

これにより、顧客の負担軽減だけでなく、保険会社の事務負担軽減にもつながる。

アイリックコーポレーションは今後、保険加入情報(生損保)を管理するサービスを提

供し、AIを活用した保険給付金の自動受取りが実現する業界プラットフォーム構築を目指す。

当該事業では、情報銀行として顧客の情報を安全に管理し、顧客同意を得たうえで、企業等に情報提供することと収益化することを模索していくとしている。